



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年 5月 18日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

5月10日(土)午後、市内各地にて、左京区選出の光永敦彦府会議員と一緒に宣伝活動。共産党京都府委員会全体の活動の一環として、時々、南区外でも、このような宣伝活動に取り組んでいます。平和憲法を守ろう、憲法改悪をやめさせよう、消費税増税のストップを、等々と訴えました(写真は四条大宮にて)。



上京区にある西陣織会館前にて



ご相談は、福祉・医療、

市長の「財政危機」打開への「本気度」は？ 市民税収、12億円が国の収入へ!?

「財政危機」打開のための真剣な努力抜きに、市民へのしわ寄せはダメ

政府が市税収入を取り上げ、国の収入へ振り替えようとしているのに、市長は漫然とこれに従う議案を、議会に提案して

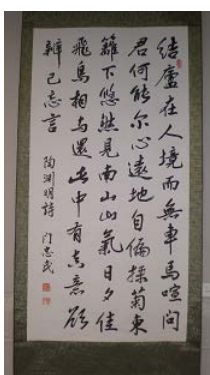
なければなりません。政府は、来年度から、市民税の一部を国の税金へと振替え(46億円)、その一部(市は34億円と

経済団体を訪問、懇談

市会では、各議員が、各分野毎の委員会に所属して活動しますが、今年度、井上けんじ議員は、経済総務委員会に所属と

戻すとすれば、差し引き12億円が市の減収)。今般の市長の提案は、日頃「財政危機」を強調しているのに、国の方針に追随し、京都市自身が、「収入減」を具体化しようとするものです。

- ①市の税金である法人市民税の一部(京都市で言えば46億円分)を国の税金へ切り替える。
- ②こうして全国の自治体から切り替えて国の収入とした財源を国の特別会計に集め、
- ③その特別会計から、各自治体に、各自治体の財政力に応じて再配分(京都市に戻ってくるのは34億、差額の12億円が減収との市長の説明)されるが、この34億円も根拠薄弱。もっと減るおそれも。



京都・西安書画展 10日、左京区蹴上の国際交流会館にて、京都・西安書画展の開幕式典、及び訪日団の歓迎レセプションが行われました。井上市議も出席。

その他、くらし全般、どの分野にかかわらず、と



八条中学校が、環境配慮型・長寿命型改修へ

今年度、八条中学校(写真右)の改修が実現へ。外壁、防水、内装、給排水・電気設備等の改善、バリアフリー化、防災機能の強化、内装の木質化、等々の改修が予定されています。自然エネルギーの活用や断熱化改修等、エネルギー消費量削減もめざされます。

最近の相談から

◎年金に関するご相談が増えています。個別の問題は、年金事務所への相談に同行させて頂くか、または井上議員宛て、委任状を書いて頂いて、井上議員が代わりに聞きだしたりしています。